

産業厚生建設委員会会議録（令和8年2月24日）

出席委員 水橋委員長 高川副委員長 安達委員 竹原委員 岩城委員 上田委員
古沢委員

欠席委員 なし

説明のため出席した者 水野市長 柿沢副市長 石川健康福祉部長
長崎産業民生部長 北島建設部長 堀建設課長

職務のため出席した事務局職員 石井局長 佐藤係長

午前11時24分開会

水橋委員長 令和8年第1回滑川市議会臨時会産業厚生建設委員会に付託された案件を審査するため、本日の委員会を開催いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりです。

日程第1、会議録署名委員の指名をします。

竹原正人委員、岩城晶巳委員にお願いいたします。

日程第2、付託案件の審査に入ります。

議案第1号 地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて 専決第1号 令和7年度滑川市一般会計補正予算（第5号）、専決第4号 令和7年度滑川市一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

常任委員会に付託された議案説明については、全体委員会のみですることとなっております。よって、当委員会での説明はしないことといたしますが、当局から追加して説明があればお願いいたします。

（特になし）

水橋委員長 ないようでしたら、これより質疑に入ります。

質問のある委員、追加で説明を求めたい委員は、挙手の上、発言願います。

古沢委員 この間、余談で聞いていた議員の中にはいるんですけど、今回、補正は除雪費用ですから、緊急を要するという事は十分理解するんですが、財源の地方交付税は2つとも9,000万円ずつ地方交付税ということになっているんですが、これは7年度の見込みというか、そういうものを充当しているのか、要するに、7年度末で枯渇するんじゃないかという心配があるんですが、それは大丈夫なんですか。

柿沢副市長 今、古沢委員からご指摘のとおり、7年度で収入のあったものにつきまして、まだ具体的な財源として割当てしてなかったものですから、今回専決処分に当たりましてその財源としたものであります。

古沢委員 じゃ、翌年度に交付税として残額があるとかないとかということにはならないんですか。

柿沢副市長 翌年度に残額ということにはならない。

古沢委員 災害みたいもんだから、特別交付税との絡みもよく話題になるんですが、それはまだ何とも言えないという段階ですね。

水野市長 特別交付税については、年末に一度国のほうへも行ってきて、除雪費用もその中でまた面倒を見てほしいということはお願ひしてきて、その後、今全国的に特交の割合みたいなものは、直接費に関してもまたいろいろ国のほうは考えていると思うんで、それなりの特別交付税が来ると期待もしているんですけど、そのあたりはまた、この後、まだ結果は分かっていないんですけど、それが来ればまたすぐに対応できるかなと思います。

水橋委員長 ほかに質疑ございませんか。

(質疑する者なし)

水橋委員長 では、ないようなので、質疑を終結します。

続いて、付託案件に対する討論に入ります。

討論を希望される委員の方は、お申出願います。

(討論する者なし)

水橋委員長 申出がないので、討論を終結します。

それでは、これより挙手により採決を行います。

議案第1号 地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて

専決第1号 令和7年度滑川市一般会計補正予算(第5号)

専決第4号 令和7年度滑川市一般会計補正予算(第7号)

以上の案件について、賛成の委員の挙手をお願いします。

[賛成者挙手]

水橋委員長 賛成全員。よって、付託案件、議案第1号は、原案のとおり承認すべきものと決定いたしました。

午前11時29分議決

水橋委員長 以上で付託案件の審査は終わりました。

委員の方に申し上げます。

本来であればその他事項ということではありますが、今回は臨時会ということですので、次回の委員会協議会等にてお願いいたします。

これにて産業厚生建設委員会を閉会といたします。

お疲れさまでした。

午前11時30分閉会